

産業応用フォーラム開催のご案内
産業応用フォーラム「RFIDの鉄鋼業への応用」

概要：RFID（Radio Frequency Identification：無線個体識別子）は電波を用いて非接触でデータキャリアを識別する個体識別技術として注目されています。近年、流通・物流・製造業などにおいて、個々の物品の製造・販売・物流などの管理を目的としたRFIDの適用が進む中、少量・多品種生産の鉄鋼業においてはRFIDの応用ニーズはあるものの、その適用は一部の製造現場に限られており十分に進んでおりません。本フォーラムでは、（１）RFIDの技術動向および要素技術の調査、（２）製造業におけるRFIDの適用事例調査、（３）鉄鋼業における応用事例と課題の整理、（４）今後鉄鋼業において期待されるニーズと課題の整理についてまとめ、広く会員に提供するものです。「鉄鋼業におけるRFID技術の応用調査専門委員会」のメンバーを講師として、同技術に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様に広く対象として、最新の技術動向と応用を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成22年12月16日（木） 13:00～17:00

会場：新日本製鐵（株）代々木倶楽部（代々木研修センタ）中研修室B（〒151-0053 東京都渋谷区代々木三丁目59番9号、電話03-3370-3141、〔交通：小田急「参宮橋」駅より徒歩7分（東京駅から約30分）〕、<http://mrlab.frsc.tsukuba.ac.jp/Microhome/kaizyouannai.html>）

-----プログラム-----

司会進行：副島幹事（新日本製鐵）

- | | | |
|-----------------|-----------------------|--------------------------|
| 1. 13:00-13:10 | 委員長挨拶、活動概要 | 星 徹（東京工科大学） |
| 2. 13:10-13:30 | RFIDの技術動向、趨勢 | 福田 和彦（富士電機システムズ） |
| 3. 13:30-13:50 | RFIDの概要 | 新田 哲哉（日立製作所） |
| 4. 13:50-14:10 | 社会全体におけるRFID適用事例 | 前畑 典之（TMEIC） |
| 5. 14:10-14:25 | 休憩（15分） | |
| 6. 14:25-14:45 | 鉄鋼業におけるRFID適用状況、応用ニーズ | 原田 稔（新日本製鐵） |
| 7. 14:45-15:15 | 設備管理への応用 | 有島 国彦（JFEスチール）・大西 秀典（山武） |
| 8. 15:15-15:45 | 現品管理への応用 | 岩佐 佑一（神戸製鋼所）・長谷川 肇（安川電機） |
| 9. 15:45-16:15 | 安全管理への応用 | 松葉 恵司（日新製鋼）・赤井 貴之（横河電機） |
| 10. 16:15-16:35 | 今後の展望 | 児嶋 次郎・佐伯 満（住友金属工業） |
| 11. 16:35-16:55 | まとめ・全体質疑 | 柳多 徹郎（住友金属工業） |
| 12. 16:55-17:00 | 主催者挨拶、閉会 | 金属産業技術委員会（橋爪委員長） |

テキスト：電気学会技術報告「RFIDの鉄鋼業への応用」をテキストとして使用します。なお、追加で技術報告を希望される方には特別価格で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。参加者にはテキスト代が含まれています。

参加費：一般 会員（正員） ¥6,000-（非課税） 非会員 ¥8,400-（消費税込）
学生 会員（准・学生員） ¥3,000-（非課税） 非会員 ¥4,200-（消費税込）

申込方法：○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール、またはFAXでのお申込み：「産業応用フォーラム「RFIDの鉄鋼業への応用」参加申し込み」と題記し、会員／非会員の別、氏名、所属、連絡先（住所、電話、ファックス、電子メール）、テキストの要・不要の別を記入の上、12月6日（月）までに下記へお申し込みください（定員40名に達し次第、締め切らせていただきます）。

申込先：新日本製鐵 副島 久信（E-mail：soejima.hisanobu@nsc.co.jp、TEL：0439-80-2948）

参加費支払い方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご要望がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 金属産業技術委員会（橋爪委員長）